

令和3年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	長浦第一放課後児童クラブ・長浦第二放課後児童クラブ				
施設担当課名	子育て支援課				
指定管理者名	有限会社 すみれ福祉会				
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち1年目）				
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし ※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設				

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市久保田137番地3 袖ヶ浦市長浦駅前6丁目1番地4
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活にの場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関し必要な業務 (2) 施設管理全般に関する業務 (3) 施設及び設備に関する業務

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数(日)	252	252	100.0%	292	86.3%
施設利用者数(人)	17,500	15,834	90.5%	15,072	105.1%
貸室(設備)稼働率(%)	0.0%	0.0%	—	0.0%	—
事業開催数	0	0	—	0	—

3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	15,329	15,329	100.0%	13,887	110.4%
利用者当たり管理コスト	1.46	1.84	126.3%	1.77	104.0%
利用者当たり自治体負担コスト	0.88	0.97	110.5%	0.92	105.1%

[評価結果]

評価項目		評価基準	自己 評価	担当課 評価
I 履行の確認				
1 施設全般の管理運営に関する業務				
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか		A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか		A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか		A	A
2 利用者に関する業務				
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか		A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか		A	A
3 保守点検並びに清掃等業務等				
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか		A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか		A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか		A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか		A	A
4 事業の実施に関する業務				
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか		A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか		—	—
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか		A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	11個	A	A
* 指定管理者の自己評価	経験年数の多い職員も増えてきたが改めて保育の初級研修を取り入れ、振り返りを行った。また、昨年に続き、感染予防に対する研修を多く実施した。			
* 施設担当課の評価	研修を通じて新型コロナウイルス感染拡大防止対策に対する職員間での共有を図るとともに、保育の振り返りを行い、児童が安心安全に過ごせるように努めた。			

Ⅱ サービスの質の評価				
1	利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2	維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3	運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4	指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
Ⅱ の 総 括		当 該 施 設 評 価 項 目 数 《 標 準 評 価 項 目 数 4 個 》	4個	A A
* 指定管理者の自己評価		コロナ禍で、感染予防に努めながら活動を工夫し、子どもたちへの経験と成長につなげられるよう取り組んできた。		
* 施設担当課の評価		コロナ禍で、感染予防に努めながら活動を工夫し、更にアンケートを実施し、ニーズにあったものを業務に取り入れ、子どもたちへの経験と成長につなげられるように努めた。		

総 合 評 価		I・II を合わせた総合評価	自己 評価	担当課 評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	コロナ禍での感染予防を踏まえ、常に新しい情報を共通認識しながら努めてきた。また、保育や管理に対する内容についても、過去の振り返りをしながら研修を行い、実践してきた。		
	施設担当課	コロナ禍での感染予防は常に新しい情報を共通認識しながら努めていただきたい。職員に対する研修を積極的に行い、保育の振り返りを実施し、保育の質の向上に努めている。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	その年により利用者状況から保育も変わってくる。当年度は特に職員が利用者に寄り添い保育を進めてきたことで、利用者同士のトラブルも未然に防いでいくことができた。		
	施設担当課	常に良い保育を提供することを心掛けており、利用者との関係性も良く円滑な運営に努めている。今後も定期的に管理運営・保育対応の見直しを行っていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている